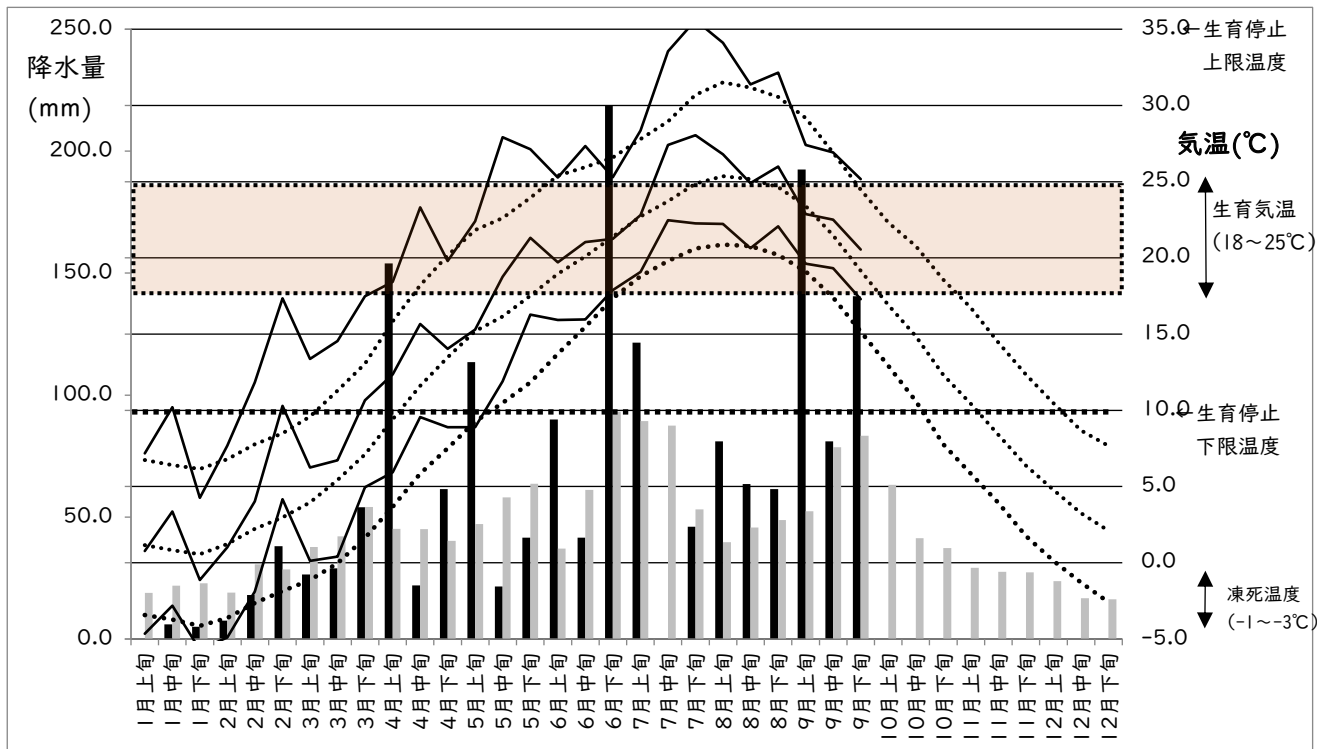


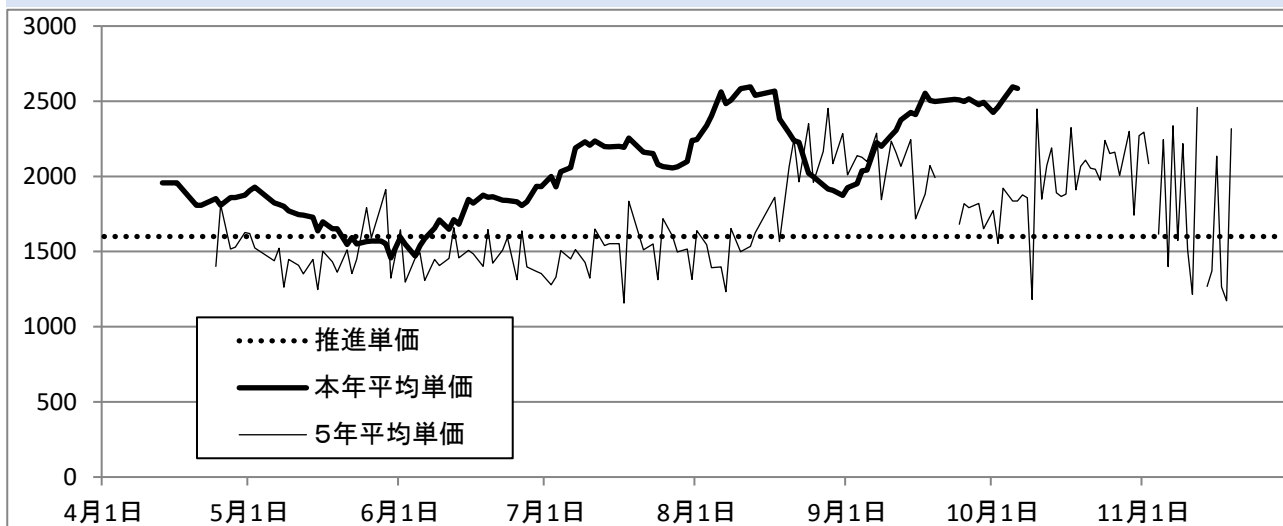
月刊きゅうり NEWS

～環境モニタリングデータ活用編～

1 気温の推移（飯田測候所2026年1月1日～12月31日）ときゅうりの生育温度



2 単価の推移(5kg 単価：中京市場の高値、中値、底値の単純平均 推進単価：本県野菜基本計画の推進単価)



3 関東甲信地方の向こう1か月の予報(R8年10月1日気象庁発表 10月3日から11月2日までの見通し)

予報のポイント：暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
 高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は多いでしょう。
 天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

※ 東海地方 同様の予報です

4 夏秋きゅうり優良生産者の生育状況について

①飯田市山本(標高 635m) 定植日: 4/26 品種: TCU093(台木: G T II) 調査日: 9/14(定植 141 日後) 葉枚数 0~80cm: 12.8 枚 80~140cm: 2.5 枚 140cm 以上: 21.2 枚 節数: 25.0 (親づる摘芯済) ※推定葉面積指数: 0.74	②高森町吉田(標高 690m) 定植日 4/21 品種: ニーナ (台木: R K 3) 調査日: 9/14(定植 146 日後) 葉枚数 0~80cm: 20.3 枚 80~140cm: 34.3 枚 140cm 以上: 44.2 枚 節数: 23.0 (親づる摘芯済) ※推定葉面積指数: 1.22	③高森町山吹(標高 450m) 定植日: 5/27 品種: Vシュート(台木: 黒竜) 調査日: 9/14(定植 110 日後) 葉枚数 0~80cm: 18.0 枚 80~140cm: 37.0 枚 140cm 以上: 36.5 枚 節数: 23.5 (親づる摘芯済) ※推定葉面積指数: 1.28
		
図1. 夏秋きゅうり優良生産者のハウス内の様子(9/14 時点) ※推定葉面積指数: 1 株当たりの総葉枚数と栽植密度からの推定値		

5 今月のトピックス 「葉面積指数について」

① 葉面積指数 (以下 LAI : Leaf Area Index) とは…?

地面の面積に対する葉の合計面積を示す指標です。例えば LAI が 3 なら、地面 1 m²あたりに葉の合計面積が 3 m²ある状態を表します。LAI は草勢や受光状態を数値で把握するために利用されます。

② LAI とキュウリの成長

キュウリでは葉枚数が適度に確保されることで光合成量が増え、生育や収量の向上につながります。

LAI が高すぎると葉が混み合い、下葉まで光が届かなくなります。また、ハウス内の湿度上昇や風通しの悪化により病害発生リスクが高まります。そのため、摘葉や整枝によって適正な葉枚数を維持することが重要です。

③ LAI の計算方法

LAI は次の式で求めます。「 $LAI = \text{総葉面積 (m}^2) \div \text{栽培面積 (m}^2)$ 」例えば、栽培面積 1 m²あたりの葉面積の合計が 4 m²なら、「 $LAI = 4 \text{ m}^2 \div 1 \text{ m}^2 = 4$ 」となります。

④ LAI と光合成の関係

LAI が増えると葉が受ける光の総量が増え、光合成能力も高まります。しかし、葉が過剰になると上位葉が光を遮り、下位葉の光合成が低下します。逆に LAI が低すぎると受光量不足となり、生育や収量が伸びません。キュウリ栽培では「葉が多すぎず少なすぎない状態」を維持することが重要です。

⑤ 推定葉面積指数

実際に 1 m²あたりのキュウリのすべての葉の面積を測定することは大変です。そこで南信州農業農村支援センターでは 1 m²あたりのきゅうりの葉の枚数を換算式に当てはめて、導き出した数値を「推定葉面積指数」として「きゅうりニュース」でお知らせしています。



※ 出典: チバニアン兼業農家学校「LAI 葉面積指数の基本知識と計算方法」

<https://chibanian.info/23012025-6/>

南信州農業農村支援センター「夏秋きゅうり優良栽培者の環境モニタリングとデータ収集

と高単収に繋がる要因の分析について」 <https://share.google/295jQBjPvU2W0re>

発行: 南信州農業農村支援センター

技術経営普及課(飯田市追手町 2 丁目 678)

阿南支所(阿南町東条 58 番地 1)

E メール: minami-aec@pref.nagano.lg.jp

電話: 0265-53-0437

電

話: 0260-22-3199

電

ファクシミリ: 0265-53-1629

ファクシミリ: 0260-22-2606